

## “みんなでつくる 活力ある・明るく住みよい豊かなまち” 平成31年度市民提案型事業 大募集 企画課 内線2234

市民提案型事業は、市民協働のまちづくりに向け、市民の皆さんが行う地域の課題解決や地域活性化につながる活動を応援する制度です。市民の皆さんならではのアイデアやノウハウを活かして、地域を元気にするための活動を行ってみませんか。

**申請方法**…申請書など必要書類を企画課までお持ちください。

\*様式等は企画課、市ホームページから入手できます。

### 補助の対象となる団体

▷市内で公益的活動を行う5人以上の市民団体またはグループ（団体等の構成員の過半数が市内に在住、在勤もしくは在学していること／市内に活動拠点を有し、または市内で主要な活動を行っていること）  
▷定款、規約、会則等の定めにより団体等の活動が行われていること。

▷政治的活動、宗教的活動を行う団体ではないこと。

### 補助の対象となる事業

市民団体等が他の助成金を受けず、地域の活性化や課題解決に向け、不特定多数の市民の利益や社会的利益の向上のために、自主的・自発的に取り組むまちづくり事業

### 補助金の種類

▷はじめの一步型 公益的活動をこれから行う団体に対する助成

補助率 4/5 補助金限度額 50万円

\*補助金の交付は1年度あたり1団体につき1事業

\*補助金の交付回数は同一団体につき1回まで

▷総合戦略型 「五所川原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（人口減少対策）」の趣旨に沿う公益的活動を行う団体に対する助成

補助率 2/3 補助金限度額 50万円

\*補助金の交付は1年度あたり1団体につき1事業

\*「五所川原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」についての詳細は、市ホームページまたは企画課までお問い合わせください。

**受付期間 3月15日(金)まで**

### 補助の対象となる経費

事業実施に直接要する以下の経費

▷報償費 講師謝金

\*団体等の構成員に対するものを除く

▷旅費 事業実施のための旅費、交通費等

▷需用費 消耗品費（用紙、封筒、文具類等）、印刷製本費（チラシ、ポスター等）等

▷役務費 通信運搬にかかる経費（郵便料等）、広告料、保険料等

▷委託料 専門的知識や技術を要する業務を外部に委託した費用

▷使用料・賃借料 機器類等の賃借料、イベント会場等の使用料等

▷その他 事業実施のために市長が必要と認めた費用  
\*詳細はお問い合わせください。

### 事前相談お受けします

「事業の内容を詳しく知りたい」「こんなことをやりたいけど対象になるのか」「申請書の書き方がよくわからない」など、事業を申請する上で、お困りごとがありましたら、皆さんの希望に応じて日時を調整し、相談に応じます。どんなことでもお気軽にお問い合わせください。

**事前相談受付期間 3月8日(金)まで**

\*平日8:30～19:00の対応となります

(前日まで要予約)

## 平成30年度市民提案型事業成果報告会が開催されました

2月9日(土)、市役所本庁舎土間ホールで、今年度の市民提案型事業成果報告会が開催され、事業を実施した団体が、市民提案型事業審査会（金目哲郎会長・弘前大学人文社会科学部准教授）をはじめ、会場に集まった方々に対して、1年間の活動の成果を報告しました。今年度は、はじめの一步型が1団体、テーマ設定型が3団体、市民の土間活用が2団体の計6団体が事業に取り組みました。はじめの一步型で「音ノ島CampFes.」を実施した「音ノ島CampFes.実行委員会」の担当者は、台風の影響や初開催のイベントということで様々な点で苦労はしたが、イベントを開催したことで市浦地域の今後を考えるきっかけや活性化につげることができたと述べました。最後に金目会長が「今回の各団体の取り組みとして、若い世代だけではなく年配の方々の力を上手に引き出しており、地域の

世代間交流という観点から見ても大きく貢献していたと感じた。今後も、五所川原市の活性化のため、皆さんの力を存分に発揮していただきたい」と総括しました。



成果報告を行う音ノ島CampFes.実行委員会の皆さん

## 今年度実施された事業

### ①はじめの一步型

▷音ノ島CampFes. / 音ノ島CampFes. 実行委員会  
市浦地域において、地域資源と音楽を用いて地域を盛り上げ、観光地として活性化させるため、中の島ブリッジパークを会場に音楽イベントを開催。イベントを通じて市浦地域に子どもからお年寄りまで様々な世代の人たちが訪れたことで、地域の活性化に寄与することができました。



### ②テーマ設定型

▷じよっぱりロード2018～ OMOIYARIへの旅～ / (公社)五所川原青年会議所  
地域の未来を担う子どもたちの人材育成事業として、小学生を対象に岩木山登山を盛り込んだ徒歩事業を開催。子どもたちが、事業の中で様々な困難を体験しながら、仲間とともに助け合う「OMOIYARI」の精神を育む手助けとなりました。



▷市浦大沼公園アップサイクル大作戦/クリーニングデイ津軽実行委員会

市民のリサイクル意識の向上と魅力ある子育てフィールドの提供を目指し、子育て世代を対象とした市民参加型のリサイクルカルチャーイベントを開催。悪天候のため室内開催となりましたが、様々な地域から多くの子育て世代の来場があり、リサイクル意識の啓発と大沼公園の周知を図ることができました。



▷食と心と身体で健康寿命UP!

一飯詰で出来ること / 飯詰を元気にする会  
地域住民の健康づくりと地域の交流促進を目的に、食による健康づくりに焦点を当てた各種イベントを開催。どのイベントにも、大人だけでなく子どもやお年寄り、また地域外からも多くの方が参加していただいたことで、健康づくりのほか、世代間交流や地域間交流も図ることができました。



### ③市民の土間活用

▷サイクルツーリズム促進事業/五所川原市サイクリング協会

サイクリング文化普及による市民サイクリストの活動・交流の活性化および市民の健康づくりを目的に、サイクルガイド育成講座のほか一般市民を対象とした体験モニターを実施。新たに6名のサイクルガイドを育成したことにより、五所川原エリアでの更なるサイクリング文化振興に寄与することができました。



▷人生はだんだん楽しくなる!! セイカン交流トークショー/津軽海峡マグロ女子会津軽部会

今年新たに誕生した市民の土間を活用して、地域住民も観光客もみんなが元気になることを目的に、90歳を過ぎても現役で活躍しているゲストの体験や暮らしぶりに関するトークショーを開催。

参加者がゲストのトークを聴くことで希望や夢を持つことができ、市民の土間から次世代に繋がる取り組みを発信できたほか、多くの人々が市民の土間に集ったことで新たな交流の創出につながりました。

